

日本歯科医学会 令和2年度学術講演会 実施要領（第1回）

【企画趣旨】

新型コロナウイルス感染症（以下 COVID-19）の拡大を経て、エアロゾルの問題等を含め歯科界への影響は多大なものがある。特に、感染防止については多くの情報が発信され、対応されている。本委員会では、冬に向けてさらなる感染拡大も懸念されることから、歯科界においてエビデンスに基づいた COVID-19 感染防止の必要があり、その正確な情報を的確に伝えるために、本講演を企画した。

【タイトル】

新型コロナウイルスへの歯科の対応（仮）

【日時】 令和2年12月1日（火） 19:00～20:30

【場所】 オンライン【ライブ】配信

【次第】 （全体進行：日本歯科医学会学術講演委員会 委員長 本田和也）

19:00～ 開会挨拶 日本歯科医学会会長 住友雅人

19:10～ 趣旨説明 日本歯科医学会常任理事（学術講演会担当役員） 弘中祥司

19:15～ 講演「新型コロナウイルスへの歯科の対応」

小林隆太郎

（日本歯科大学附属病院 教授／日本歯科医学会 総務理事）

【ご参加いただきたい方々】

開業歯科医、歯科医学研究者、歯科衛生士、歯科技工士、その他医療関係者

【参加費】 無料

【参加申込方法】 事前登録：受付期間（令和2年10月29日（木）～11月27日（金））

参加申込書をEメールで日本歯科医学会事務局に送信。

参加申込方法の詳細は日本歯科医学会 WEB サイトを参照のこと。